

帯広市 令和5年度アイヌ政策推進交付金事業計画

1 事業名	帯広市アイヌ施策推進事業
2 事業の種別	文化振興事業、地域・産業振興事業、コミュニティ活動支援事業
3 事業の目的	アイヌ文化伝承の場の整備や観光コンテンツとしての魅力向上により、アイヌ文化の継承を確実なものとするとともに、様々な体験教室やイベントでの情報発信による理解促進の取り組みを継続的に行うことで、アイヌの人たちの誇りが尊重される社会の実現を目指します。
4 事業の概要	<p>(1) 文化振興事業</p> <p>ア 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業</p> <p>○事業実施主体 帯広市</p> <p>○事業の実施場所 帯広市内、上士幌町音更川隣接地域</p> <p>○事業の実施期間 令和5年4月～令和6年3月</p> <p>○事業の内容と考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間活用事業（普及啓発） オビヒロホコテンなどのイベント等を活用して十勝に伝わるアイヌ古式舞踊を披露しアイヌ文化を紹介する。</li> <li>・体験交流事業 アイヌ民族の自然と一体となった暮らしや自然に根ざした伝統文化について、地域住民を対象としたアイヌ料理体験やゴザ製作体験講座等の体験交流事業を実施する。</li> </ul> <p>植物観察会 参加予定人数14名 クチャ（仮小屋）作り体験 参加予定人数14名 キナ（ゴザ）製作体験 参加予定人数11名 アイヌ料理体験 参加予定人数21名</p> <p>(2) 地域・産業振興事業</p> <p>イ アイヌ古式舞踊の観光コンテンツ化事業</p> <p>○事業実施主体 帯広市</p> <p>○事業の実施場所 とかち帯広空港、各イベント会場等</p> <p>○事業の実施期間 令和5年4月～令和6年3月</p> <p>○事業の内容と考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイヌ古式舞踊の披露による文化発信 とかち帯広空港への国内外のチャーター便の到着時やMICE、イベント等</li> </ul>

でアイヌ古式舞踊を披露し、アイヌ文化の認知向上を図る。

・観光コンテンツ開発による演舞の魅力向上

関係者ヒアリング、需要調査、モニター検証などを通じた観光客向けコンテンツの開発を行い、演舞の魅力向上を図る。

### (3) コミュニティ活動支援事業

#### ア 帯広市生活館改修事業

○実施主体

帯広市

○事業の実施場所

帯広市生活館

○事業の実施期間

令和5年4月～令和6年3月

○事業の内容と考え方

平成10年度に設置した現在の生活館は、時代の変遷・社会情勢の変化等により利用方法にも変化が生じ、アイヌ文化活動等による利用に際し、環境改善が必要となっている。

利用が限定される調理実習室や和室を多目的に利用できるよう改修するとともに、老朽化した設備の更新等を行うことにより、活動環境の改善を図り、アイヌ文化活動等による利用を促進する。

#### イ アイヌコミュニティ活性化事業

○実施主体

帯広市

○事業の実施場所

帯広市生活館、帯広市内

○事業の実施期間

令和5年4月～令和6年3月

○事業の内容と考え方

帯広市における、アイヌ民族の伝統儀式や舞踊等のほか、その他生活の知恵、知見、過去の経験については、帯広アイヌ協会をはじめとして、帯広カムイトウウポポ保存会や、その他個人間において継承されている。

時代の移り変わりにより、核家族化や転出等によって、これら知見等の継承機会が次第に失われていく中、帯広アイヌ協会の会員数は減少しており、これらの活動の促進や支援が喫緊の課題となっている。

アイヌの古老であるエカシ・フチより、継承していくべき知見・事由等について聴き取りをし、まとめたものを若者等に共有することで、これらの継承を促し、アイヌ組織の育成・活動・交流の促進や、アイヌの人たちの社会的・経済的な地位の向上及び地域福祉の推進を図る。

<p>5 アイヌ施策 推進地域計画に おける記載</p>	<p>4-1 アイヌ文化の保存又は継承に資する事業</p> <p>■伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業・・・</p> <p>十勝に伝わるアイヌ文化の伝承保存、発展のため、上士幌町と協力し、地域住民にアイヌ古式舞踊を披露する普及啓発事業や、アイヌ伝統的生活空間の環境整備、地域住民を対象としたアイヌ料理等のアイヌ文化を体験する体験交流事業を実施する。</p> <p>当市は上記事業のうち普及啓発事業及び体験交流事業を担当する。</p> <p>4-2 観光の振興その他の産業の振興に資する事業</p> <p>■アイヌ古式舞踊の観光コンテンツ化事業・・・</p> <p>とち帯広空港への国内外のチャーター便の到着時やMICE、イベント等でアイヌ古式舞踊を披露し、アイヌ文化の認知向上を図るほか、舞踊プログラムの磨き上げ、刺しゅうの技術向上、観光客向け体験コンテンツの開発などのワークショップなどを実施し、舞踊の魅力向上を図り観光コンテンツ化に向けた取り組みを実施する。</p> <p>4-3 地域内若しくは地域間の交流又は国際交流の促進に資する事業</p> <p>■帯広市生活館改修事業・・・</p> <p>帯広市生活館の改修により、アイヌ文化活動等による利用を促進する。</p> <p>■アイヌコミュニティ活性化事業</p> <p>エカシ・フチから、知見や過去の経験等について聴き取りを行い、若者等に共有することで、これらの継承を促し、アイヌ組織の育成・活動・交流の促進や、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上及び地域福祉の推進を図る。</p>
<p>6 事業の成果目標等</p>	
<p>(1) 成果目標の 達成に向けた工 程</p>	<p>(1) 文化振興事業</p> <p>ア 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業</p> <p>十勝に伝わるアイヌ文化について、イベント等で広く紹介し普及啓発を図るほか、地域住民を対象とした体験学習を通じてアイヌ文化に対する理解を促進する事業であり、体験交流事業の参加人数が増えるほど効果が高まると考えられる。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業</p> <p>ア アイヌ文化情報発信事業</p> <p>アイヌ文化の振興や普及啓発を行うアイヌ民族文化情報センター「リウカ」や「アイヌ文化とのふれあいゾーン」について観光客に向けて周知を図ることにより、帯広市の観光入込客数の増加に寄与する。</p>

	<p>イ アイヌ古式舞踊の観光コンテンツ化事業 アイヌ古式舞踊の専門家等を講師に招き、帯広市カムイトウウポポ保存会とともに魅力向上に向けた取り組みを進め、観光コンテンツ化を図ることで、アイヌの人たちの所得向上のほか、帯広市の観光入込客数の増加が見込まれる。</p> <p>(3) コミュニティ活動支援事業 ア 帯広市生活館改修事業 帯広市生活館の改修により、環境改善を図ることにより、利用及び活動を促進することで、アイヌ文化活動等による利用者数の増加が見込まれる。</p> <p>イ アイヌコミュニティ活性化事業 古老の経験、知見等の共有・継承を図ることにより、アイヌ文化活動者の確保や、活動の促進を行うことにより、活動拠点となる帯広市生活館の利用者数の増加が見込まれる。</p>
<p>(2) 成果目標、(中間)目標年度(成果目標に対する現状値、及び成果目標の達成見込みについて記載すること)</p>	<p>(1) 文化振興事業 ア 伝統的なアイヌ文化・生活の場の再生支援事業 体験交流事業の参加者数 (現状値) 平成30年度 99人/年間 (中間目標) 令和4年度 64人/年間 (最終目標) 令和6年度 68人/年間 参加者のアイヌ文化に対する理解をより深めるため、講座内容を充実させ、募集定員を限定している。成果目標の達成は、令和6年度に達成見込である。</p> <p>(2) 地域・産業振興事業 ア アイヌ文化情報発信事業 イ アイヌ古式舞踊の観光コンテンツ化事業 帯広市の観光入込客数 (現状値) 平成30年度 292.5万人/年間 (中間目標) 令和4年度 334.0万人/年間 (最終目標) 令和6年度 357.0万人/年間 成果目標の達成は、令和6年度に達成見込である。</p> <p>(3) コミュニティ活動支援事業 ア 帯広市生活館改修事業 イ アイヌコミュニティ活性化事業 帯広市生活館でのアイヌ文化活動等による利用者数 (現状値) 令和3年度 3,492人/年間 (最終目標) 令和6年度 4,000人/年間 成果目標の達成は、令和6年度に達成見込である。</p>
<p>(3) 成果目標の確認方法</p>	<p>KPIである体験交流事業の参加者数、帯広市の観光入込客数、帯広市生活館でのアイヌ文化活動等による利用者数について、実績値を公表する。また、</p>

	帯広市アイヌ施策連絡会議において、目標の達成状況等について検証する。
7 地域の概要	
(1) 地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題	<p>帯広市には、「帯広アイヌ協会」をはじめ、アイヌ民族の古式舞踊の保存伝承活動を行う「帯広カムイトウウポポ保存会」、アイヌ子弟の私塾である「とちエテケカンパの会」、十勝におけるアイヌ文化の保存伝承、発展を図る「特定非営利活動法人 トカプチアイヌ協会」などアイヌ関連団体が存在する。また、アイヌ民族にかかわる施設として、アイヌの人々の活動拠点である「帯広市生活館（愛称：ふくろうの館）」やアイヌ民族の情報を収集・発信しているアイヌ民族情報センター「リウカ」がある。</p> <p>帯広市は、アイヌの人たちに関する施策を総合的に推進するために、平成7年12月に全国の市町村に先駆けて「帯広市ウタリ総合福祉推進計画」（平成8年度～平成16年度）を策定し、平成17年2月には、計画の一部に修正を加え、計画期間を延長して「帯広市アイヌ施策推進計画」（平成17年度～平成21年度）と名称を変更し、アイヌの人たちの社会的、経済的地位の向上を図るための施策を総合的に進めてきたところである。令和2年3月には、「第三期帯広市アイヌ施策推進計画」（令和2年度～令和6年度）を策定し、それまでの取り組みの方向を維持しつつ、理解促進、文化の振興などに取り組んできた。</p> <p>アイヌ関連団体の活動や本市の施策の展開により、市民の関心は高まりつつあるものの、アイヌ文化に関する理解は十分に浸透しているとは言えず、伝統や文化を受け継いできた人の高齢化が進む中、アイヌ文化を正しく後世に伝えていくことが求められている。</p> <p>このため、市民のアイヌ民族についての理解を深めるためのアイヌ文化に触れられる機会の増加やアイヌの人々によるアイヌ文化の保存伝承活動を促進する取り組みなどが必要である。</p>
(2) 施設等の管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帯広市生活館は帯広市が管理している。</li> <li>・帯広百年記念館（アイヌ民族文化情報センター「リウカ」）は帯広市が管理している。</li> </ul>
(3) アイヌ関係団体及び地域住民の協力体制	各種会議等を定期的に行い、帯広市アイヌ協会などのアイヌ関係団体と意見交換を行っている。

## 8 収支予算

## (1) 収入の部

(単位:円)

区 分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
国庫補助金	49,307,200	9,784,800	39,522,400	0
都道府県負担額	0	0	0	0
市町村負担額	12,326,800	2,446,200	9,880,600	0
民間団体負担額	0	0	0	0
計	61,634,000	12,231,000	49,403,000	0

## (2) 支出の部

(単位:円)

経 費 区 分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (本年度予算額)	比較増減	
			増	減
文化振興事業	2,199,000	2,030,000	169,000	0
文化振興事業費	2,068,000	1,906,000	162,000	0
委託料	2,068,000	1,906,000	162,000	0
市町村事務費	131,000	124,000	7,000	0
需用費	65,000	59,000	6,000	0
借料	51,000	51,000	0	0
職員旅費	0	0	0	0
役務費	15,000	14,000	1,000	0
地域・産業振興事業	2,500,000	2,958,000	0	△ 458,000
地域・産業振興事業費	2,500,000	2,958,000	0	△ 458,000
需用費	0	458,000	0	△ 458,000
委託料	2,500,000	2,500,000	0	0
コミュニティ活動支援事業	56,935,000	7,243,000	49,692,000	0
調査費	0	7,243,000	0	△ 7,243,000
委託料	0	7,243,000	0	△ 7,243,000
コミュニティ活動支援事業費	56,935,000	0	56,935,000	0
委託料	836,000	0	836,000	0
需用費	2,417,000	0	2,417,000	0
備品購入費	182,000	0	182,000	0
工事請負費	53,500,000	0	53,500,000	0
合 計	61,634,000	12,231,000	49,403,000	0
委託料	5,404,000	11,649,000	0	△ 6,245,000
需用費	2,482,000	517,000	1,965,000	0
借料	51,000	51,000	0	0
職員旅費	0	0	0	0
役務費	15,000	14,000	1,000	0
備品購入費	182,000	0	182,000	0
工事請負費	53,500,000	0	53,500,000	0